

AI-OCR サービス 「DX Suite」 の提供を開始

2020 年 2 月 3 日
株式会社テクノ

株式会社テクノ（青森県八戸市、代表取締役社長 千葉 哲也、以下テクノ）は株式会社 NTT データ東北（宮城県仙台市、代表取締役社長 濱 功明）と特約店契約を締結し、AI-OCR サービス「DX Suite」（※1）及び地方公共団体様向け AI-OCR サービス「NaNaTsu AI-OCR with DX Suite」を提供開始致します。

【AI-OCR サービス「DX Suite」】

DX Suite は、AI-OCR 市場シェア No.1(※2)、契約件数 500 件(2019 年 12 月末時点)とあらゆる企業様にご利用いただいている AI inside 株式会社（以下：AI inside 社）の AI-OCR サービスです。

従来の OCR サービスでは読み取りが困難とされた「手書き文字」を高精度に読み取り、これまで人間が手入力で行っていたデータ化業務を、クラウド上に構築した AI-OCR サービスにアップロードするだけで、自動変換されたテキストデータを CSV 形式で取得できるようになります。

【NaNaTsu AI-OCR with DX Suite】

NTT データが提供する AI-OCR サービス「NaNaTsu AI-OCR with DX Suite」は、AI inside 株式会社（以下：AI inside 社）の「DX Suite」を AI-OCR エンジンとして採用し、手書きの各種申請書類等をテキストデータに自動変換するもので、LGWAN-ASP サービス（※3）を利用可能な地方公共団体等向けのサービスです。スマート行政の実現や働き方変革を支援するサービス「NaNaTsu」（※4）シリーズの 1 サービスとして提供します。手書きの各種申請書類をスキャンした画像ファイルを、クラウド上に構築した AI-OCR サービスにアップロードするだけで、自動変換されたテキストデータを CSV 形式で取得できるようになります。地方公共団体専用のセキュアな閉域網 LGWAN（※5）を活用し、安全にデータの授受が行えます。本サービスを利用することで、地方公共団体ごとにシステムを構築する必要がなく、従量制の年額利用料のみで紙資料のテキストデータ化が可能です。

NaNaTsu は、スマート行政の実現や働き方変革を支援する“自治体業務のお助けデジタル工具箱”として展開する一連のサービスのブランドの名称です。RPA ツール「WinActor」（※6）とノウハウ共有サイトをセットにしたサービス名称でもあります。

テクノでは今後も地域のお客様へより良いソリューションを提供してまいります。

※1 「DX Suite」「Intelligent OCR」「Elastic Sorter」は日本国内における AI inside 株式会社の登録商標です。

※2 富士キメラ総研 2019 年 3 月発刊 「2019 人工知能ビジネス総調査」より

※3 LGWAN-ASP サービスは、LGWAN のセキュアなネットワークを介して、利用者である地方公共団体の職員に各種行政事務サービスを提供するものです。

※4 「NaNaTsu」は日本国内における株式会社 NTT データの商標です。

※5 LGWAN（Local Government Wide Area Network）とは、地方公共団体の組織内ネットワークを相互に接続し、地方公共団体間のコミュニケーションの円滑化、情報の共有による情報の高度利用を図ることを目的とする、行政専用のネットワークです。インターネットから切り離された閉域ネットワークであり、高度なセキュリティを維持できます。

※6 「WinActor」は日本国内における NTT アドバンステクノロジ株式会社の登録商標です。

※ その他の商品名、会社名、団体名は、各社の商標または登録商標です。

NTT データ WinActor ポータルサイト：<https://winactor.com/>

DX-Suite ポータルサイト：<https://dx-suite.com/>

本件に関するお問い合わせ先

株式会社テクノソリューション推進部

R P A 推進課 松谷（まつや）

TEL：0178-47-8311

✉ rpa-info@technol.co.jp